

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	当院における動脈表在化の長期予後の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	村上 雅章
研究期間	実施許可後（2023年7月）～2025年3月
対象者	2006年7月より2022年12月までの16年間に当院で末期腎不全に対する血液透析のために上腕動脈表在化手術を受けた患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	血液透析にはバスキュラーアクセス（透析を行うための血液経路）が必要です。我が国には昔から、シャント作製が困難な症例に動脈表在化という手術が行われてきました。しかし、この術式は海外での報告はほとんどなく、長期的な有効性に関する報告はありません。当院での調査を行い、動脈表在化の効果や開存期間（どのくらい長持ちするか）、合併症等を調査したいと考えております。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・患者背景（年齢、性別、BMI、など）・併用薬（糖尿病、肝動脈疾患、末梢動脈疾患など）・バスキュラーアクセスの状態・治療にいたる主たる要因・治療内容および効果・合併症の有無・開存率 など
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。お問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると認められる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 腎臓内科 村上 雅章 代表 054-247-6111